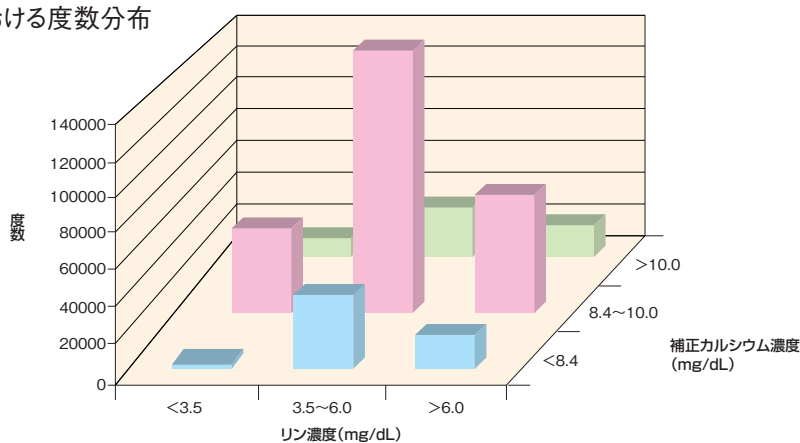


4) CKD-MBD関連

(5) CKD-MBDガイドライン管理目標値の達成率 (図表42)

9分割図における度数分布

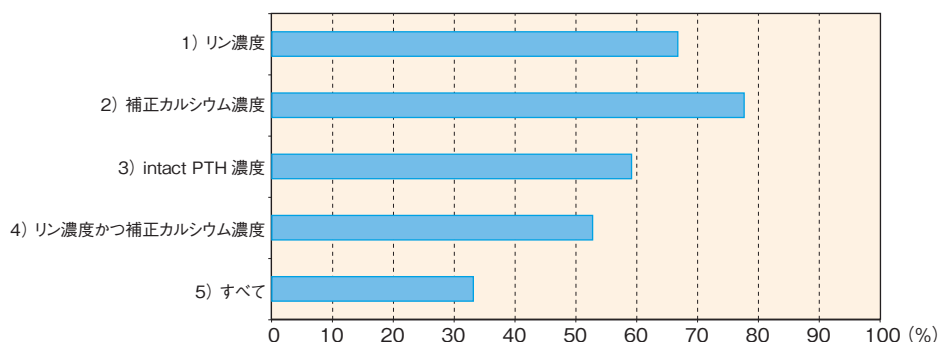


補正カルシウム濃度 (mg/dL)	リン濃度 (0.1 ~)	リン濃度 (3.5 ~)	リン濃度 (6.1 ~)	合計	記載なし	総計	平均	標準偏差
3.5 ~ (%)	1,868 (6.9)	16,644 (61.7)	8,475 (31.4)	26,987 (100.0)	19	27,006	5.49	1.56
8.4 ~ (%)	18,730 (9.1)	139,002 (67.8)	47,180 (23.0)	204,912 (100.0)	169	205,081	5.15	1.40
10.1 ~ (%)	4,095 (12.5)	20,741 (63.1)	8,009 (24.4)	32,845 (100.0)	78	32,923	5.12	1.53
合計	24,693	176,387	63,664	264,744	266	265,010	5.18	1.44
記載なし	571	3,497	1,828	5,896	30,639	36,535	5.40	1.64
総計	25,264	179,884	65,492	270,640	30,905	301,545	5.19	1.44
平均	9.36	9.23	9.18	9.23	9.55	9.23	-	-
標準偏差	0.81	0.73	0.81	0.76	1.09	0.76	-	-

集計対象：透析患者全体

CKD-MBDガイドライン管理目標値の達成度

リン濃度、補正カルシウム濃度、intact PTH濃度がすべて記入されている患者 247,289人を対象とした。



抽出条件	患者数 (人)	対象における割合 (%)
1) リン濃度：3.5~6.0mg/dLを達成	165,014	66.7
2) 補正カルシウム濃度：8.4~10.0mg/dLを達成	191,788	77.6
3) intact-PTH濃度：60~240pg/mLを達成	146,096	59.1
4) リン濃度：3.5~6.0mg/dLかつ 補正カルシウム濃度：8.4~10.0mg/dLを達成	130,227	52.7
5) リン濃度：3.5~6.0mg/dLかつ 補正カルシウム濃度：8.4~10.0mg/dLかつ intact-PTH濃度：60~240pg/mLを達成	81,852	33.1

解説

わが国のCKD-MBDガイドライン管理目標値の達成率に関する情報を提示している。

リン濃度、補正カルシウム濃度をいずれも記入されている患者264,744名を対象として、9分割図における分布をみたところ、リン濃度、補正カルシウム濃度を同時に達成している患者は、全体の52.5%であった。リン濃度、補正カルシウム濃度、intact PTH濃度のすべてを記入されている患者247,289名を対象とした場合、この3項目ともすべてを達成している割合は、全体の33.1%であった

*注：上記集計値は調査確定値に基づいている（参考：わが国の慢性透析療法の現況（2012年12月31日現在）CD-ROM版。日本透析医学会，東京，2013。）。